

11.2 電文受信ソフトの機能

電文受信ソフトは、Web 方式（Web ブラウザ）では受信できない EXC 型等の電文を受信する NACCS 電文受信専用のクライアントソフトとなる。

Web 方式（Web ブラウザ）とは別に起動して使用する（Web 方式との同時起動での使用は可能である）。

11.2.1 通信機能

(1) 接続方法

インターネットでの接続に対応する。なお、インターネットへの接続環境は利用者が用意することとする。

(2) 通信プロトコル

下位プロトコルに TCP/IP を使用する。上位プロトコルは、HTTPS を使用する。

11.2.2 電文表示機能

電文受信ソフトでは、自動的にまたは手動操作によってセンターサーバから利用者のパソコンに処理結果電文を受信する。利用者は、受信した処理結果電文を指定して、画面（プレビュー）表示、印刷を行うことができる。

また、事前に電文受信ソフトに設定を行うことで、処理結果電文受信時に自動的に帳票を印刷することができる。

11.2.3 管理資料情報取出機能

電文受信ソフトのメニューを選択することにより、管理資料情報取出サーバに格納された取出し可能な管理資料情報一覧を取得する。取得した管理資料情報一覧より取出しを行う管理資料情報を指定することにより、管理資料情報を取り出すことができる。

11.2.4 印刷機能

電文受信ソフトが有する印刷機能の概要を表 11-2-1 に示す。

表 11-2-1 印刷機能概要

機能等	概要
自動／手動出力	処理結果電文（帳票電文）の受信を契機にプリンターへ自動印刷／手動印刷する。 初期設定（デフォルト）は、手動印刷となっている。オプション設定することにより、自動印刷となる。
再出力	受信フォルダ内の処理結果電文の再出力が可能
印刷ページ指定	ページ指定、印刷部数の指定が可能
帳票ごとの出力	自動出力時のオプションとして、処理結果電文ごとに出力先プリンターの指定、自動／手動出力、印刷部数の設定が可能
帳票印刷	定められた書式にあわせた帳票印刷を行う (帳票用テンプレートを使用)
プレビュー	印刷イメージを画面上で確認することが可能

11.2.5 バージョンアップ機能

NACCSセンターが提供する電文受信ソフトのバージョンアップに関して表11-2-2に示す。

表 11-2-2 電文受信ソフトのバージョンアップ

対象	方法等
大規模バージョンアップ	媒体 (CD-ROM) 配付
小規模バージョンアップ	府省共通ポータル NACCS 掲示板からダウンロード

11.2.6 電文受信ソフトの使用にあたっての留意点

- (1) 電文受信ソフトの著作権は、NACCSセンターに帰属する。
- (2) 利用者は、電文受信ソフトを複製してはならない。
- (3) 利用者は、電文受信ソフトを貸与、リースまたは譲渡することはできない。
- (4) 電文受信ソフトがインストールされたパソコンを利用者の責任において社内業務用にも使用することについては差し支えない。

ただし、一般的な市販のアプリケーションソフト、自社開発ソフト等をインストールして発生した問題については、NACCSセンターは保証しない。